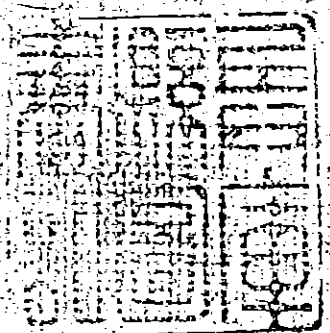


兵庫縣漁業慣行錄

淡水漁業之部

卷之十八



兵庫縣漁業慣行録卷之十八 淡水漁業之部
但馬國朝来郡

圓山川

第一章 漁制

第一款 採類

第一項 保護ニ關スル事

第二項 漁税ニ關スル事

石田村

凡百八十年前ヨリ年々川役ト唱ヘ玄米九斗五升宛生

野代官所へ納メシカ明治五年以來廢稅トナレリ

山口村 立野村 新井村 物部村 和田山村 玉置村

柳原村

未夕曾テ納稅セシナレ

第三項 其他ニ關スル事

山口村 立野村 新井村 石田村 物部村
 往古ヨリ南本郡立野村ヨリ北物部村迄凡一里十丁ノ
 間鮎漁ニ限り舊領主遊獵ノ為メ他ノ者ノ漁獵ヲ禁シ
 而レテ石田村今井惣右衛門ヲレテ之レヲ管セシム充
 モ領主遊獵シタル后ハ其禁ヲ解ケリ然レモ依然惣右
 衛門ニ管理セシムルヲ以テ他ノ漁業者ニシテ入漁セ
 レトスルモノハ同人ノ許諾ヲ受ケサレハ之レヲナス
 ヲ得スモ其場合ニヨリ漁獲高十分ノ二乃至三ヲ川
 年貢トシテ公人ハ納メ公人ハ之レヲ自己ノ利得トナ
 ス蓋シ領主遊獵ノ際ハ公人方ニ止宿スルヲ以テ慰勞
 ノ為メ領主之レヲ公許セリト云フ維新后ハ廢絶セリ

第二款 規約及慣例

第一項 保護ニ關スル事

第二項 漁業ニ關スル事

第一節 漁權

山口村 立野村 新井村 物部村

従来漁權ナク一般自由入會ノ漁業ナリ

石田村

往古ヨリ南立野村ヨリ北物部村迄凡一里十丁ノ間ハ
 永村今井某一己ノ專漁場ナリシカ明治五年以來廢絶
 セリ

和田山村 玉置村

天明九年和田山村ト玉置村ト爭論ノ末和田山村ハ一
 人ニ付巻網一疊宛何人タリモ使用シ玉置村ヨリハ網

第二章 漁撈

第一款 種類

第一項 品名

産出ノ水産物品名左ノ如シ

鯉コイ

鮎アサギ

鮭サケ

鰻ウナギ

鱒マス

フナ

鯽アサギ

第二款 漁期

第一項 期節

捕魚ノ期節尤ノ如シ

品名	期節	良時季	品名	期節	良時季	品名	期節	良時季
イヌ	周年		鰻	自四月至九月		鰻	自四月至九月	
鮒			鮒	自四月至十二月		鮒	自四月至十二月	
鮎	自六月至九月		鮎	自六月至七月		鮎	自六月至七月	
ギ	周年		ギ	自十二月至四月		ギ	自十二月至四月	
ヒラ	周年		ヒラ	自十二月至四月		ヒラ	自十二月至四月	

第二項 氣象

漁業ノ氣象ハ風ナク天曇リ水面濁リヲ帶ヒタルハ良

トス
查物部村調

新井村

第三款 漁場

圓山川ハ源ヲ本郡圓山村字西山ニ發シ田路及佐囊等ノ
 小流ヲ合シ北流シテ柳原村ニ至リ養父郡寺谷村ニ入ル
 延長五里八丁ニシテ川幅ハ水源ヨリ下九三里十八丁即
 久世田村ニ於テ三十八間又水源ヨリ下九五里即玉置村
 ニ於テ五十間トス
 本川支川共ニ水源ハ立木鬱蒼トシテ充分ノ涵養ヲナス
 故ニ炎暑ノ候ト雖モ酒水稀ナリシカ近年濫伐盛ナリレ
 ニヨリ年々乾涸ノ有様トナレリ水色ハ清ク流勢ハ水源
 ヨリ下九三里即物部村邊迄ハ概テ急流以下緩急相半
 リ水底ハ渾テ砂石ニ屬ス

本川沿村ノ漁業區域ハ左ノ如シ
 山口村 立野村 新井村 石田村 物部村

南山口村字岩淵ヨリ北物部村字静ヶ瀬ニ至ル凡二里ノ間ニ於テ漁ス
 和田山村 玉置村 柳原村
 鮎鮭ハ南竹田町ヨリ北養父郡小田村迄ノ間ニ於テ漁ス

第四款 入會漁船ノ數

第五款 漁具

第一項 漁網及釣具等

漁具現數左ノ如シ

漁具名	鮎打網 數	鮎投網 數	鮎卷網 數	雜魚打網 數
山口村		二		
立野村		二		
新井村		四		
物部村	三			四
石田村		四		
和田山村		六		
玉置村		六	六	
柳原村		二	六	
合計	三	二六	一八	四

第六款

鮎漁

打網 卷網 養父郡ニ全シ

投ケ網 養父郡ニ全シ

雜魚漁

打網 城崎郡鮎魚打網ニ全シ

第七款

有害漁法

石ヲギト稱シ玄翁ヲ以テ魚ノ石下ニ潜ミ居ルヲ打テ雜
 魚其音ニ驚キ眩迷シタルヲ捕フルノ法アリ近來追日流
 行ス然ルニ其魚尚稚少ニシテ食スルニ足ラサルモノナ
 レハ蕃殖上有害少カラス如ルニ石ヲ打テ破ルニヨリ堤
 塘用ニモ關係スルヲ以テ維新前ニハ之レヲ禁制セシメ
 モアリシカ漸次廢絶セシニ至レリ

物部村ノ調

第三章 蕃殖

第一款 生産期節

第二款 生産場

第三款 有害物

佐囊村字神子畑ニ礦山開ケ又羽淵、八代ノ兩村ニ石灰山開ケ礦質石灰質等本川ニ流レ入り為メニ近來鮎、鮭等ノ遡リ來ル下甚ク減セリ
物部村調査ニヨル

第四章 漁民

第一款 營業ノ景況

山口村 立野村 新井村 石田村 物部村

明治七八年頃ハ盛ニ漁獲アリシカ近來頃ニ減少セリ

蓋シ上流神子畑鑛山ヨリ流下スル鑛毒或ハ下流豊岡

地方ニ於テ川面横斷ノ網漁ヲナセシニヨルナラン隨

テ漁業ハ衰頽ノ景況ナリ

和田山村 玉置村 柳原村

本村漁業ハ別ニ著レキ變動ナシ

以上各地ノ概況ヲ記述セリ尚左表ヲ掲ケテ一般ノ状ヲ

示スヘシ

漁業概表

種別
山口村
立野村
新井村
物部村
石田村
和田山村
玉置村
柳原村
合計

漁業者ノ種別九ノ如シ
 第二款 營業種別

種別	鮎打網漁者	鮎投網漁者	鮎卷網漁者	雜魚打網漁者
山口村		一		
立野村		一		
新井村		二		
物部村	一			一
石田村		二		
和田山村		六	六	
玉置村		一	一	
柳原村		一	一	
合計	一	一四	八	一

漁民數人	掩網類數	旋網類數
一		二
一		二
二		四
一	七	
二		四
六		一二
一		一二
一		八
一五	七	四四

興
庫
興

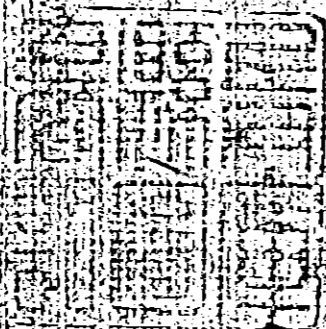
系

兵庫縣漁業慣行録卷之十八終

兵庫縣

兵庫縣漁業慣行錄

淡水漁業之部
卷之十九



兵庫縣漁業慣行録卷之十九 淡水漁業之部

但馬國養父郡

圓山川

第一章 漁制

第一款 掟類

第一項 保護ニ關スル事

第二項 漁税ニ關スル事

寺谷村

維新前ハ川税トシテ年々銀七匁宛ヲ納メシカ維新後

廢税トナレリ

平野村

維新前ハ川税トシテ年々銀五匁宛ヲ納メシカ維新後

廢税トナレリ

土田村

維新前ハ川税トシテ年々銀十二匁宛ヲ納メシカ維新後廢税トナレリ

林垣村

維新前ハ川税トシテ年々銀壹匁五分宛ヲ納メシカ維新後廢税トナレリ

官田村

維新前ハ川税トシテ年々銀十六匁一分宛ヲ納メシカ維新後廢税トナレリ

高田村

維新前ハ川税トシテ年々銀十一匁三分宛ヲ納メシカ維新後廢税トナレリ

堀畑村

維新前ハ川税トシテ年々銀三匁宛ヲ納メシカ維新後廢税トナレリ

養父市場村

従前ハ川運上トシテ川株主現今大橋助ニ郎ヨリ鮎川大橋直原ノ兩人役八十五匁鮭川役十六匁合セテ百一匁宛ヲ毎年納メ来リシカ維新後廢シ更ニ鑑札ヲ付與セラレ其料トシテ六錢ニ厘五毛宛ヲ納ムルトナリシカ後亦廢止セラレタリ

上網場村

川役ト稱シ慶應四年迄ハ銀九匁壹分八厘ツ、年々納メシカ維新後尚續ヒテ其額ヲ納メシカ明治八年ヨリ廢税トナレリ

上小田村 下小田村 伊佐村

従来漁業ヲナスト雖比納稅セシメナシ

坂本村

維新前ハ川役ト稱ヘ銀十一匁ヲ納メ来リシカ明治四年ヨリ廢稅トナレリ

宿南村

始メ川役ト稱ヘ年々銀五十匁ヲ納メ天保八年ヨリ永八百三十三文三分ヲ納メシカ明治四年ヨリ廢稅トナレリ

淺間村

維新前ハ川役ト稱ヘ年々銀五十匁ヲ納メシカ明治四年ヨリ廢稅トナレリ

淺倉村

維新前ハ川役ト稱ヘ年々銀十七匁ヲ納メシカ明治四年ヨリ廢稅トナレリ

年ヨリ廢稅トナレリ

八鹿村

維新前ハ川役トシテ年々米五升宛ヲ納メシカ明治八年ヨリ廢稅トナレリ

第二款

規約及慣例

第一項

保護ニ關スル事

寺谷村 東谷村 平野村 土田村 林垣村 官田村

高田村 堀畑村

漁期 鮎ハ八月ヨリ翌年五月曆陰迄ハ漁業ヲ禁シ其間

ニ産卵生長ノ暇ヲ興ヘ来リシカ維新後ハ廢ス

漁具 鮎網ハ其目四分ヨリ小ナルヲ許サ、リシカ維

新后廢セリ

養父市場村

漁期 鮎四月下旬曆陰ヨリ遡ルモ尚小ナルヲ以テ五分

許ニ長セサレハ捕獲セサルノ慣行ナリシカ維新後

其制大ニ乱レリ

上網場村

漁具 鮎漁ハ上期ニ網目五分中期ニ六分下期ニ七分
乃至七分五厘目ノモノヲ使用スルトセリ

阪本村 伊依村 宿南村 淺間村 淺倉村

漁期 鮎ハ六月曆初旬ニ至ラサレハ夜業ヲ為サシメ

ス又夜業ヲナスト雖レ火ヲ以テ魚ヲ追フトナサ

サルノ申合ナリシカ明治四年以降其制廢絶セリ

第二項 漁業ニ關スル事

第一節 漁權

寺谷村 東谷村 平野村 土田村 林垣村 宮田村

高田村 堀畑村

各村地内ハ堤防川除ニ障害アルニ依リ往古ヨリ他村

ノ者入漁スルヲ許サズリシカ維新後ハ廢シ一般自由

入會漁業トナレリ

養父市場村

維新前ハ大橋助二郎大橋直廣ノ兩人川運上ヲ納メ堀

畑村字分杭ヨリ八鹿村字出合迄ノ漁權ヲ特有セリ故

ニ其承諾ヲ受ケタルモノニアラサレハ網漁ヲ為スル

得ガリシカ維新後其制廢レタリ

上網場村 八鹿村

本川流域内各地ニ於テ適宜漁業ヲナシ別ニ定リタル

漁權ナシ

上小田村

明治四年頃ヨリ鑑札ヲ受ケ所ヲ問ハス漁業ヲナスト

トナリ別ニ漁權ナシ

下小田村

従前ハ川株ヲ淺間村ヨリ借り受ケテ漁業セシカ明治

漁具 鮎漁ハ上期ニ網目五分中期ニ六分下期ニ七分乃至七分五厘目ノモノヲ使用スルトセリ

阪本村 伊依村 宿南村 淺間村 淺倉村

漁期 鮎ハ六月曆初旬ニ至ラサレハ夜業ヲ為サレ

ス又夜業ヲナスト雖火ヲ以テ魚ヲ追フトナササルノ申合ナリシカ明治四年以降其制廢絶セリ

第二項 漁業ニ關スル事

第一節 漁權

寺谷村 東谷村 平野村 土田村 林垣村 宮田村

高田村 堀畑村

各村地内ハ堤防川除ニ障害アルニ依リ往古ヨリ他村ノ者入漁スルヲ許サズリシカ維新後ハ廢レ一般自由入會漁業トナレリ

養父市場村

維新前ハ大橋助二郎大橋直康ノ兩人川運上ヲ納メ堀畑村字分杭ヨリ八鹿村字出合迄ノ漁權ヲ特有セリ故ニ其承諾ヲ受ケタルモノニアラサレハ網漁ヲ為スル得ガリシカ維新後其制廢レタリ

上網場村 八鹿村

本川流域内各地ニ於テ適宜漁業ヲナシ別ニ定リタル漁權ナシ

上小田村

明治四年頃ヨリ鑑札ヲ受ケ所ヲ問ハス漁業ヲナストナリ別ニ漁權ナシ

下小田村

従前ハ川株ヲ淺間村ヨリ借り受ケテ漁業セシカ明治

五年ヨリ鑑札ヲ受ケテ自由漁業ヲ管ムトナレリ
阪本村

本村字倉谷口ヨリ大森下迄ノ間ハ他村ノ漁夫ヲ入レ
ス本村内ノ者ト雖モ川株ヲ借受ケ居ル者ニアラザレ
ハ漁業ヲ為サレノナルノ慣行ナリシカ明治四年川役
廢セラレテヨリ境畧崩レ各地ヨリ乘侵自由漁業ヲナ
ストナレリ

伊佐村

従前淺間村ノ川株ヲ借受ケ南、字倉谷口ヨリ北、堤外迄
ノ間ヲ漁業セシカ明治四年ヨリ川役廢セラレ爾來鑑
札ヲ受ケ自由ニ漁業ヲナセリ

淺間村

維新前ニハ川株ニ二分ナレモノアリテ本村字堤外ヨ

リ上ニ船山ノ上ニ迄當村地内ニ限り該川株所有者ノ
外ハ漁業ヲナサレノガリシカ維新後一般入會トナリ
タル寺谷村ニ全シ

宿南村

維新前ニハ川株ナルモノアリテ本村宿南六右衛門外
ニ名之レテ所有シ本村字向野ヨリ字寄宮迄ノ漁權ヲ
專領シ他村ノ者ノ入漁ハ勿論本村内ノ者ト雖モ其分
家ノ者十一名ヲ除クノ外ハ漁業ヲナスヲ得サリシ林
内ノモノ及ビ釣漁ハ該川株ヲ買ヒ受ケタカ明治四年以來
廢止トナリタル阪本村ニ全シ

淺倉村

本村字矢ノ谷ヨリ屋岩ヲ見通ス迄ノ間ハ他村ノモノ
ニ入漁ヲナサシメス又村内ノ者ト雖モ川株ヲ所有ス

ルモノニ非サレハ漁業ヲナサシメサルノ慣行ナリシ
然ルニ明治四年以來廢止トナリタルト阪本村ニ全シ

第三款

犯則違例ノ處分

寺谷村 東谷村 平野村 土田村 林垣村 宮田村

高田村 堀畑村

維新前ハ他村ノモノ入漁ヲ禁ス若シ之ヲ犯セシモノ
アリタルキハ其携帶物ヲ沒收シ来リシカ維新後ハ廢
セリ

淺間村 宿南村

維新前ハ總テ法令制度規約慣行等ニ違犯スルモノア
リタルキハ村役人ハ申出村役人ニ於テ説諭ヲ加ヘ將
来ヲ誠ノタリ

第二章 漁撈

第一款 種類

第一項 品名

產出ノ水産物品名尤ノ如シ

- 鯉 イナ
- 鮭 サケ
- 鱈 タラ
- 鰻 ウナギ
- 鯉 イナ
- 鮭 サケ
- 鱈 タラ
- 鰻 ウナギ
- 雜喉 ササガ
- 吹沙魚 フキサ
- 鮎 アサギ

第二款 漁期

第一項 期節

捕魚ノ期節左ノ如シ

品名	イ	不	鮎	鯉	鮎	雜	喉
奇谷、東谷、赤野、高田、林田、宮田、堀田、八倉村	期節					周年	
養命湯村	期節					自十月至四月	
上綱湯村	期節	四月	周年	周年		十月	
上小田村	期節					自九月至五月	
下小田村	期節					自九月至十月	
阪本村	期節					自九月至七月	
伊佐村	期節	五月				自九月至八月	
浅倉村	期節	五月				自九月至八月	
宿南村	期節	自五月至五月				周年	
浅間村	期節					周年	
八鹿村	期節	周年	周年	周年		自八月至四月	

系

系

第三款 漁場

圓山川ハ南朝來郡ニ發シ同郡和田山村ヨリ本郡寺谷村
 ニ入り北流シ大屋及八木ノ諸水ヲ合シ淺倉村ニ至リテ
 氣多郡岩中村ニ入ル郡内延長五里二十五丁ニシテ川幅
 ハ水源ヨリ下凡七里即養父市場村ニ於テ七十間又凡十
 一里乃宿南村ニ於テ八十間トス水色ハ渾テ清ク流勢ハ
 緩急相半シ水底ハ渾テ砂石ナリ
 本川沿村漁場ハ流域ノ諸村一般自由入會ニシテ別ニ區
 域ナシ但養父市場村ハ南土田村ヨリ北下小田村迄二里
 ノ間ニ於テ漁ス

第四款 入會漁船ノ數

第五款 漁具

第一項 漁網及釣具等

漁具現數左ノ如シ

但鰻釣雜魚釣蠅流ノ漁具アルモ其數詳ナラサルニヨリ略ス

鮎寄網 數	鮎打網 數	鮎投網 數	鯉打網 數	イヌ 鯉雜魚 釣籠 數	イヌ打網 數	漁具名
	一	二				寺谷村
	一	二				土田村
二		二				林垣村
二〇	二五	四〇		一〇		養金持
	三	一〇				上綱場村
二〇	二〇	五二				八鹿村
	一〇	七				上小田村
	二					下田村
	四		二		四	阪本村
	五		三		五	伊佐村
	一三				六	淺倉村
一	二四	二四	八		一一	宿南村
	五					澤間村
四三	一三三	一三九	一三	一〇	二六	合計

鮭圍網 數量	鮭齒掛網 數量	鮭 稽 數量	雜魚打網 數量
			二
一五	八	一〇	二〇
	一		七
四			二
八			四
一〇			五
一九			五
五六	八		二二
四			五
二六	一七	一〇	七二

第六款 漁法

イヌ漁

打網 漁期三月乃至五月ノ間ニシテ其群居ヲ認メテ

之ヲ投ケ込ニ以テ捕獲スルモノトス名南村調
査ニヨル

竹籬 城寄郡鮭竹籬ニ全シ

鮭漁

竹籬 城崎郡ニ全シ

鯉漁

打網 城崎郡ニ全シ

鮎漁

打網 漁期ニ至レハ其魚ノ群集セシ處ヲ認メテ夜間

ハ濼ノ其場所ヲ擇ニ置キ以テ之ヲ使用スルモノト

ス養父市場村
調査ニヨル

投網

使用法三アリ第一ハ瀬打ト云フ漁夫一人若クハ數人並立シ第一第二ノ順序ヲ立テ、之ヲ投ケ下シ而レテ發聲或ハ躍水等ヲ以テ之ヲ驅逐シテ網囊ニ入ラシム若シ網目ニ罹ラス又囊ニ入ラサルモノハ赤手捕獲ス漁時ハ通常午後四時ヨリ夜間ヲ可トス尚晴雨ノ都合ニヨリ朝若クハ日中ニ使用スルトアリ]第二ハ卷網ト云フ投網數個ヲ連綴シ深淵ノ所ヲ認メ漁船ヨリ網ヲ順次ニ投シテ之ヲ圍ミ而シテ其周邊ニ石ヲ投シ或ハ漁者水中ニ入り魚ヲ逐ヒ網目ニ罹ルモノハ手カラ之ヲ捕ヘ又網囊ニ入ルモノハ船中ニ引キ揚ケ捕獲ス之ニ要スル総漁者ハ五人以上十五六人ナリ漁時ハ通常午後四時ヨリ夜間ヲ宜シトス若シ晴雨ニヨリ朝若クハ日中ニ漁スルト

アリ]第三ハ杭瀬釣リ繩ト云フ是ハ落鮎ヲ抑留セレムル為メニ秋分廿日以前ヨリ設ケ而シテ投ケ網ヲ以テ捕獲ス漁夫一人若クハ數人並立シテ使用スルヲ得漁時ハ前ニ全シ養父市場村調査ニヨル

寄セ網 盛夏河水乾涸ノ時ニ使用ス漁夫ハ五人以上十數人ヲ要ス其順序ハ魚ノ寄り易キ所ヲ以テ寄場ト定メ横斜ニ瀬張網ヲ張リ網裾ニハ石ヲ搔キ寄セ川底ニ泥メ竹柵ヲ施シテ網ヲ掛ケ置ク而シテ後ニ町若クハ二町ヲ溯リ横断シテ寄網ヲ張リ漁夫數人ニテ徐々ニ引キ挽キ寄セ若シ逃逸セルトシテ網ニ罹ル魚アラハ手捕シ遂ニ寄セ詰メ亦瀬張網ノ如ク張リ置キ而シテ投網又ハ打網ヲ以テ捕獲スルモノトス漁時ハ晴天日中ニ限ル曇天ナレハ魚網ヲ脱逸

鮭漁

シテ漁獲甚少ニ故ニ日々之ヲ使用スヘカラスナルナ
リ養父市場村
調査ニヨル

圍網 鮭ノ堀川底ニ穴ヲニ著クヲ認ムレハ夕暮ニ該

網ヲ以テ其周圍ヲ圍ニ而シテ其産卵シテ泳出セシ

トスル所ニ杭二本ヲ門様ニ立テ袋網ヲ装置スルナ

リ翌朝ニ至リ之ヲ檢スルニ果シテ袋網ニ陥リ居レ

ハ即チ其袋ヲ控リ引キ揚ケ捕フルモノトス養父市場村
調査ニヨル

齒掛網 秋上用ノ頃ヨリ川ノ瀬裏水ノ滞留シテ深淵

ナル所即チ鮭ノ通路ヲ認メ該網ヲ装置シ置ク然ル

時ハ鮭ハ知ラスシテ此所ヲ通行セントシテ之ニ觸

レ忽チ其齒ヲ掛ケ去ルト能ハス爰ニ於テ之ヲ捕獲

スルナリ蓋シ鮭ハ常ニ口ヲ開キテ游泳ス若シ網糸

ニ掛ルトアルキハ口ヲ閉チ静止去ラサルモノナリ

養父市場村
調査ニヨル

稽 鮭ノ水中ニ逗留スルヲ待テ突キ又ハ投ケ稽ト

稱シ遠キヨリ之ヲ投シテ捕獲スルトアリ養父市場
村調査ニ

ルヨ

雜魚漁

打網 城崎郡鮭魚打網漁ニ公シ

竹籥 全郡鮭漁ニ全シ

第七款 有害漁法

従来醉ハシ川ト稱ヘ山椒、柳炭、生石灰、口口等ヲ以テ毒殺スルノ弊アリシカ今ヤ全ク消滅セリ
養父市場ニヨリ

第三章 繁殖

第四章 漁民

第一款 營業ノ景況

寺谷村 東谷村 平野村 土田村 林垣村 宮田村

高田村 堀畑村 上網場村 八鹿村

漁者ハ一般農間ノ餘業ナルヲ以テ著シキ盛衰ナリ

養父市場村

漁者ハ皆農間ノ兼業ニシテ著シキ盛衰ナリ而シテ漁

獲ハ近年早損水減ノ為メ及漁者増加シ隨テ濫獲ノ為

ノ漁額大ニ減少セシ景況ナリ

上小田村 下小田村 阪本村 伊佐村 浅倉村

宿南村 浅間村

明治四年頃迄ハ川役運上アルニヨリ漫クニ漁者増加

セ不相應ノ捕獲アリシカ爾後遊漁者増殖レ而シテ概
 子稚魚ノ片之ヲ捕フルヲ以テ漁業大ニ衰退セリ
 以上各地ノ概況ヲ記述セリ尚左表ヲ掲ケテ一般ノ状ヲ
 示スヘシ

漁業概表

種別	建網類 数	旋網類 数	捲網類 数	叉釣類 数	笏籠類 数	漁民 数
寺谷村			一			二
土田村			一			四
林垣村			二			一
養金澤	二三	六〇	四五	一〇	一〇	一八
上綱場村		一〇	三			四
八鹿村		七二	二〇			三二
上小田村		七	一七			二
下小田村	四		四			一
阪本村	八		一四			四
伊佐村	一〇		一八			六
浅倉村	一九		二四			二
宿南村	六四		六五			二二
浅間村	四		一〇			五
合計	一三三	一八二	二三四	一〇	一〇	一〇三

第二款 営業種別

漁業者ノ種別左ノ如シ

種別	イヌ打網漁者	イヌ給雜魚捕漁者	鯉打網漁者	鮎投網漁者	鮎打網漁者	鮎寄網漁者	鮎圍網漁者	鮎掛網漁者	鮎踏漁者	雜魚打網漁者
寺谷村				二	一					
土田村				三	一					
林垣村				一		一				一
養金澤		一〇		一一	九	三	二	八	一〇	九
上綱場村				四	三					
八鹿村				三〇	三二	二〇				
上小田村				二	二			一		二
下小田村					一					一
阪本村	四		三		四		三			四
伊佐村	二		三		六		六			五
浅倉村	二			二	二		二			二
宿南村	一六		一〇	二二	二二	六	二二	一一		二四
浅間村					五		四			五
合計	二四	一〇	一六	七五	八八	三〇	四〇	二〇	一〇	五三

大屋川

第一章

漁制

第一款

披類

第一項

保護ニ關スル事

第二項

漁税ニ關スル事

藏垣村

大杉村

宮本村

大屋市場村

従来漁業ヲナセシト雖モ漁税ヲ納メレトシ

夏梅村

中村

樽見村

宮垣村

維新前ハ川役トシテ年々金四匁三分宛ヲ納メレカ其

後廢統トナレリ

新津村

維新前ハ川役トシテ株主ヨリ年々銀五匁八分ヲ納メ其後鑑札ヲ受ケ其料トシテ金六錢二厘五毛宛ヲ納メ

シガ遂ニ廢セラレ

玉見村 淺野村

從來漁業ヲナセシモ維新前ハ漁稅ヲ納メシテナシ維
新後漁業鑑札ヲ受ケ其料トシテ年々金六錢二厘五毛
ツ、ヲ納メシカ其後廢セラレタリ

大迫山村

維新前ハ納稅セス維新後鑑札ヲ受ケ其料ヲ納メテ漁
業セシカ其後廢セラレ

伊豆村

維新前ハ川役トシテ銀十匁五分ヲ納メ明治二年ニ至
リ永百七十五文ヲ納メシカ父川役免狀アリ参考書養其
後廢稅トナレリ

第二款 規約及慣例

第一項 保護ニ關スル事

藏垣村 大杉村 官本村 大塚市場村 夏梅村

中村 樽見村 官垣村

漁法 漁業ハ日中ハ總テ之ヲ營ムトス得ルト雖モ

獨リ鮎ハ火ヲ忌ム故ニ維新前ニハ夏期土用迄ハ夜

中火ヲ用フルトヲ禁シ土用ノ期節ニ入レハ一番火

ニ番火ト抽籤ヲ以テ順ヲ定メ漁業ヲ為ス慣行ナリ

シカ維新後ハ廢絶セリ

第二項 漁業ニ關スル事

第一節

漁權

藏垣村

本村字棧ヨリ字堀川迄凡千二百間ハ本村ノ共有漁場

大杉村

トス
本村字番屋ヨリ字石地迄凡六百二十間、本村ノ共有
漁場トス

宮本村

本村字刃シ、テ四ヨリ字出合ニ至ル凡千間、本村ノ
共有漁場トス

大屋市場村

トス
本村字祖母谷ヨリ字落合迄凡千間、本村ノ共有漁場

夏梅村

トス
本村字ホウキヨリ字權現迄凡千百間、本村ノ共有漁
場トス

中村

本村字權現ヨリ字下川原迄凡千二百五十間、本村ノ
共有漁場トス

樽見村

本村字椋本ヨリ字下川原迄凡七百五十間、本村ノ共
有漁場トス

宮垣村

本村字上山ヶ鼻ヨリ字姫ノ宮迄凡千二百間、本村共
有ノ漁場トス

伊豆村

新津村字庄ヶ瀬ヨリ玉見、左近山、伊豆ヲ經テ淺野村字
赤石ニ至ル凡二十五丁ノ間、本村小野山善太郎外十
一名ノ専漁場ナリ

詳細ハ参考書養父但外ニ玉見村在
郡第四号ニ掲載ス

屋七郎兵衛ニ限り特ニ漁業ヲ許セシテアリ
 投網十三箇アリ其人負十三人ナリ之ヲ十三株ト唱フ
 内一株ハ玉見村庄屋七郎兵衛ニ投網稼ヲ許セシ約束
 アリ郡約東書ハ参考書養父...
 漁具投網大網使用權ノ義ニ付十二所村ト爭論ノ末大
 網ハ以來使用ヲ中止シ投網ハ入會使用スル旨約束ヲ
 ナセシテアリ郡約東書ハ参考書養父...
 鮎漁場ハ即チ前全場ニシテ村内或ハ他村望ノ者ニ入
 札ヲ以テ年々自九月四ヶ月間賣渡ス其代金ハ株主十
 二人ニ分配ス此漁期中ハ落札人ノ自由トス
 新津村 玉見村 左近山村 淺野村
 鮎漁場ハ伊豆村鮎漁場ト全地ニシテ入札ヲ以テ漁業
 ヲナスモノトス

第二節 仲間加入ノ仕来

伊豆村

新ニ漁業ヲナサント欲スル者アル時ハ其株主ニ請ヒ
 一人稼或ハ二人稼ト唱ヘ相當代金ヲ拂ヒ營業スルノ
 慣行ニシテ若シ株主ノ承諾ナキモノハ一切漁業ヲ為
 シ得サルモノトス

兵 庫 縣

第三款 北村遺例ノ処分

伊豆村

本村株主十二人並玉見村庄屋七郎兵衛ノ外漁業スル
 ヲ得サルトニシテ若シ之ニ違背スルモノアルハ其
 説ヲ為サシメタリ

説書ハ参考書載ス
 郡第六号ニ掲載ス

兵 庫 縣

第二章 漁 撈

第一款 種 類

第一項 品 名

產出ノ水産物品名尤ノ如シ

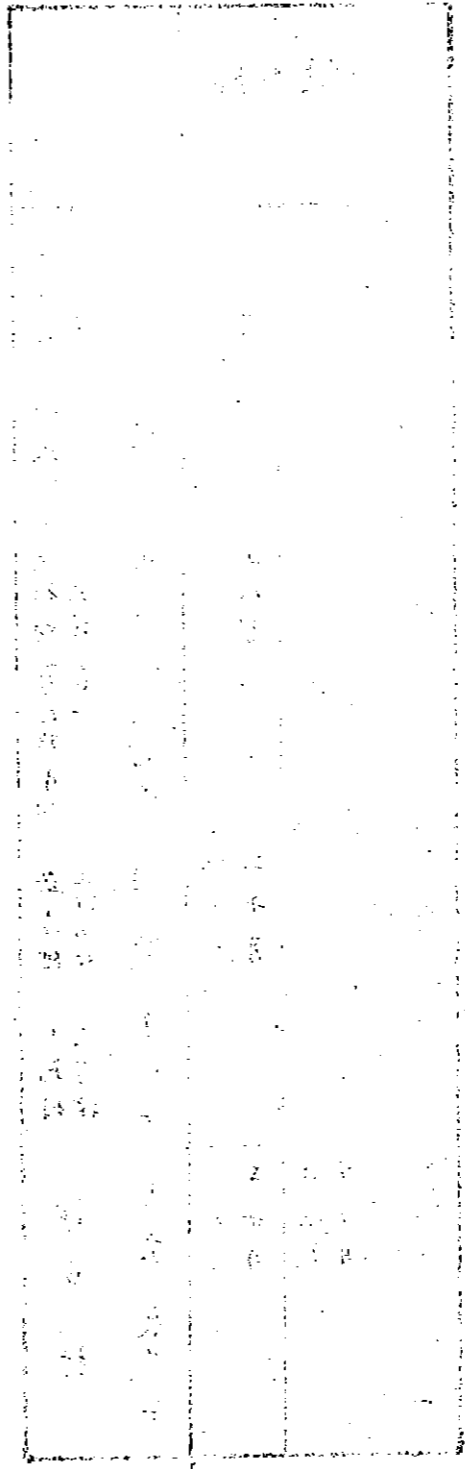
鮭 鮭 雜喉

第二次 漁期

第一項 期節

捕魚ノ期節九ノ如シ

品名	期節	鮎	鮭	雜喉
藏垣村 大屋市場村 宮水村	期節	自四月 至八月		
大杉村 夏梅村 中村 橋見村 宮垣村	期節	自四月 至八月		自十月 至翌年四月
新津村 左邊山村 玉見村 浅野村	期節	自五月 至十月		自八月 至翌年四月
伊豆村	期節	自五月 至十月	自八月 至十月	自八月 至翌年四月
	良時季			
	良時季			
	良時季			
	良時季			



第三款 漁場

大屋川ハ水源ヲ本郡横町村字氷ノ山ニ發シ東北ニ向ヒ
 藪崎村ニ至テ幹流圓山川ニ合ズ延長八里十二丁ニシテ
 川幅ハ水源ヨリ下九五里十五丁即宮垣村ニ於テ二十五
 間又流末藪崎村ニ於テ三十間トス水色ハ清ク流勢ハ急
 ナリ水底ハ渾テ砂石ニ屬ス
 本川沿村ノ漁場區域左ノ如シ

藏垣村

本村字棧ヨリ字堀川迄ノ間ニ於テ漁ス

大杉村

本村字番屋ヨリ石地迄ノ間ニ於テ漁ス

宮本村

本村字ヲシ、テ四ヨリ字出合ニ至ル迄ノ間ニ於テ漁

大屋市場村

本村字祖母谷ヨリ字落合ニ至ル迄ノ間ニ於テ漁ス

夏梅村

本村字「ホウキ」ヨリ字權現迄ノ間ニ於テ漁ス

中村

本村字權現ヨリ字下川原迄ノ間ニ於テ漁ス

樽見村

本村字棕木ヨリ字下川原迄ノ間ニ於テ漁ス

宮垣村

本村字上山ヶ鼻ヨリ字姫ノ宮迄ノ間ニ於テ漁ス

新津村

玉見村 左近山村 伊豆村 淺野村 淺野村字赤石ヨリ新津村字正ヶ瀬迄ノ間ニ於テ漁ス

第四款 入會漁船ノ数

第五款 漁具

第一項 漁網及釣具等

漁具現数 左ノ如シ

漁具名	鮎打網 数 疊	鮎投網 数 疊	雜魚打網 数 疊	雜魚玉網 数 疊
藏垣村	一	一	一	
大杉村	四	二	三	
宮本村	一		一	
倉澤村	二	一	二	
夏梅村	二		二	
中村	九	四	八	二
樽見村	二		二	
宮垣村	二	一	一	一
伊豆村	五	二		
新沢村	四	一		
玉見村	二	一		
淺野村	三	一		
左近村	三			
合計	四〇	一四	二〇	四

第六款 漁法

鮎魚

打網 投ヶ網 本郡圓山川ニ全シ

雜魚漁

打網 城崎郡鮎魚打網ニ全シ

玉網 寒中抽逐ト稱シ抽ニ類似ノモノヲ製シ各所ヨリ逐ヒ集メ該網ヲ以テ捕獲ス藏垣村調

第三章 志 州

第四章 漁 民

第一款 営業ノ景況

本川ハ奥淺ク水少シ且近來下流漁者増加シ稚魚ヲ捕獲
 シ或ハ狹逐漁法ノ為ノ漁獲漸次減少セシ景況ナリ其他
 著シキ盛衰ナシ尚左表ヲ掲ケテ一般ノ状ヲ示スヘシ

漁業概表

種 別	旋網類 數	抄網類 數	掩網類 數	漁民 數人
藏垣村	一		二	一
大杉村	二		七	四
宮本村		一	二	一
釜澤村	一		四	二
夏換村			四	二
中村	四	二	一七	九
樽見村			四	二
宮垣村	一	一	三	一
伊豆村	二		五	八
新次村	一		四	四
玉見村	一		二	二
淺野村	一		三	九
左近山村			三	三
合計	一四	四	六〇	二二

第二款 營業種別

漁業者ノ種別左ノ如シ

種別	鮎打網漁者	鮎投網漁者	雜魚打網漁者	雜魚玉網漁者
藏垣村	一	一	一	
大杉村	四	二	三	
宮本村	一		一	一
釜田村	二	一	二	
夏橋村	二		二	
中村	九	四	八	二
樽見村	二		二	
宮垣村	一	一	一	一
伊豆村	五	三		
新沢村	四	一		
玉見村	二	一		
淺見村	三	六		
森村	三			
合計	三九	二〇	二〇	四

八木川

第一章

漁制

第一款

掟類

第一項

保護ニ關スル事

第二項

漁税ニ關スル事

吉井村

維新前ヨリ明治四年迄川運上トシテ年々米一斗一升ヲ納メタリ

關宮村

維新前ヨリ川運上トシテ米一斗ヲ納メシト吉井村ニ全シ

尾崎村

維新前ヨリ川運上トシテ米五升ヲ納メシト吉井村ニ

全シ

萬久里村

維新前ヨリ川運上トシテ銀二十七匁六分ヲ納メシ
吉井村ニ全シ

大谷村

維新前ヨリ川運上トシテ米七升ヲ納メシ
吉井村ニ全シ

三宅村

維新前ヨリ川運上トシテ米二斗四升ヲ納メシ
吉井村ニ全シ

八木村

維新前ヨリ川運上トシテ米一斗四升ヲ納メシ
吉井村ニ全シ

高柳村

鮎川役ト稱シ慶應四年迄銀七匁三分四厘
明治元年ヨリ銀百二十二匁三分ヲ納メシ
カ全八年ヨリ廢稅トナレリ

八鹿村

川役米トシテ年々米五升宛ヲ納メシ
カ明治八年ヨリ廢稅トナレリ

兵 庫 県

第二款 規約及慣例

第一項 保護ニ關スル事

八鹿村

漁期 鮎ハ三月中旬ヨリ始メテ川ニ遡ル故ニ四月下旬迄漁業ヲ禁シ生長ノ暇ヲ與ヘ四月下旬ヨリ八月下旬迄ヲ漁期ト定メタリ以上共是元禄十二年ノ規約ニシテ明治八年迄實行セリ

漁具 鮎魚ハ漁期中上期ハ網目五分ヨリ中期ハ六分ヨリ小ナルヲ許サス元禄十二年ノ規約ニシテ明治八年迄實行セリ

第二項 漁業ニ關スル事

第一節 漁 權

吉井村 關宮村 尾崎村 万久里村 大谷村 三宅村

兵 庫 縣

八木村 高柳村
 従来漁業ヲ為スモ何等ノ漁權ナク一般自由營業ナリ
 八鹿村

本村字「大」ヨリ字庄境迄里程二十丁ノ間西村新在
 衛門外四名ノ一類ニアラサレハ漁業スルヲ得ス元
 禄十二年ノ規約ニレテ郡規約書ハ参考書養父明治八年
 迄實行ス目今ハ一般入會トナレリ

第二章 漁 撈

第一款 種類

第一項 品名

産出ノ水産物品名老ノ如ク

- イ ス 鰻
- 雑喉 鮒
- 鰹
- 鮭
- 鮭

第二款 漁期

第一項 期節

捕魚ノ期節尤ノ如シ

品名	イ ス	鮪	鯉	鮎	鮎	雜 喉	吉井村 関宮村 尾崎村 万石村 大谷村 三宅村 八木村	
							期節	良時季
							自六月 至九月	
							自五月 至九月	周年
								高柳村
								良時季
							自五月 至九月	周年
							自九月 至十二月	周年
							自八月 至翌年四月	周年
								八鹿村
								良時季

第三款 漁場

八木川ハ水源ニ流アリ一ハ本國七美郡福定村ニ發シ東
 流スル丁二里十六丁一ハ本國出合村字平家ヶ原郡畷水
 ニ發シ東北ニ流ル、丁九一里餘ニシテ出合村ニ出テ二
 流相合ス是レヨリ東北ニ流レハ鹿村ニ至テ幹流圓山川
 ニ注ク延長出合村ヨリ流末迄九四里十六丁ニシテ川幅
 ハ水源七美郡福定村ヨリ下九三里半即チ本郡關ノ宮村
 ニ於テ十三間又流末即チ八鹿村ニ於テ五十間トス水色
 ハ清ク流勢ハ急ナリ水底ハ上流ハ多ク岩石ニシテ下流
 ニ至ルニ隨ヒ砂石トナル
 漁業ハ本川流域内何レノ場所ニテモ適宜ノ所ニ於テス
 而レテ高柳村ハ南、八木村境ヨリ北國木村庄境迄ノ間ニ
 於テ専ラ漁業ス

第四款 入會漁船ノ數

第五款 漁具

第一項 漁網及釣具等

漁具現數左ノ如シ

漁具名	鮎打網 數量	鮎投網 數量	鮎寄網 數量
吉井村	二		
關宮村	三		
尾崎村	三		
万里村	一		
大谷村	三		
三宅村	三		
八木村	六		
高柳村	四	四	
八鹿村	二〇	五二	二〇
合計	四五	五六	二〇

第六款 漁法

鮎漁

打網 投網 本郡圓山川ニ全シ

第三章 蕃殖
第四章 漁民

第一項 營業ノ景況

沿川各漁村ハ一體ニ農事ノ餘暇ヲ以テ管ムモノニシテ
別ニ著シキ盛衰ナシ尚左表ヲ掲ケテ其狀ヲ示スベシ

漁業概表

種別	旋網類 數量	掩網類 數量	漁民 數人
吉井村		二	四
関宮村		三	六
尾崎村		三	五
万久里村		一	三
大谷村		三	五
三宅村		三	三
八木村		六	一
高柳村	四	四	五
八鹿村	七二	二〇	三二
合計	七六	四五	六四

漁業者ノ種別及ノ如シ
第二款 營業種別

種別	鮎打網漁者	鮎投網漁者	鮎寄網漁者
吉井村	二		
関官村	三		
尾崎村	三		
万久里村	一		
大谷村	三		
三宅村	三		
八木村	六		
高柳村	四	四	
八鹿村	二〇	五二	二〇
合計	四五	五六	二〇

兵庫縣漁業慣行錄卷之十九終

兵庫縣
興